

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|--|
| 業 務 の 名 称 | 令和5年度海外における流域環境に配慮した河川整備・管理に係る調査検討業務 |
| 業 務 概 要 | 計画準備1式、各流域のニーズや課題に対応した海外事例の詳細調査1式、国内での適用方策に関する詳細検討及び参考事例集の作成1式、報告書作成1式 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7 |
| 契 約 年 月 日 | 令和 5年 7月12日 |
| 契 約 業 者 名 | 令和5年度海外における流域環境に配慮した河川整備・管理に係る調査検討業務JICE・JWF・RFC設計共同体 |
| 契 約 業 者 の 住 所 | 東京都港区虎ノ門3-12-1 |
| 契 約 金 額 | 39,820,000円(税込み) |
| 予 定 価 格 | 39,908,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙のとおり |
| 業 務 場 所 | 福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目10番7号 |
| 業 種 区 分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履 行 期 間 (自) | 令和 5年 7月13日 |
| 履 行 期 間 (至) | 令和 6年 2月29日 |
| 備 考 | |

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度海外における流域環境に配慮した河川整備・管理に係る調査検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住所：東京都港区虎ノ門3-12-1
会社名：令和5年度海外における流域環境に配慮した河川整備・管理に係る
調査検討業務
JICE・JWF・RFC 設計共同体
電話：03-4519-5001
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、近年の降雨量増に伴う河川整備・維持管理における環境への配慮のあり方が、河道掘削等の河道内中心から流域全体へと変化している状況を踏まえ、治水・環境の両立において自然環境が有する多様な機能を活かす上で、湿地・遊水地等の持つ価値の評価や、民間資金の活用等に関する各国の先進事例を参考に、日本の各流域が抱える課題解決のための適用方策を検討するものである。

2) 業務の内容

- | | |
|-------------------------------|----|
| 1. 計画準備 | 1式 |
| 2. 各流域のニーズや課題に対応した海外事例の詳細調査 | 1式 |
| 3. 国内での適用方策に関する詳細検討及び参考事例集の作成 | 1式 |
| 4. 報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「国内各流域のニーズや課題を踏まえ、海外事例を国内での方策に適用する際の留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川環境課長